

3月の園だより

令和8年3月2日
春明保育園
園長 嶋田浩子

今年も七段飾りの雛人形が、子どもたちの登園を温かく迎えています。ひな祭りやひな人形は、日本の大切な伝統文化です。これからも大切にしていきたいと思えます。

保護者の皆さまに一日お仕事をお休みいただき、お子さんと一緒に過ごしていただく「一日保育士体験」も、2月で最終となりました。50人のパパ・ママ先生にご参加いただきました。子どもたちも大変喜び、満足そうな様子でした。保護者の皆さまからも、園での様子がよく分かり、仕事中にもお子さんの姿を思い浮かべられるようになったとご好評をいただいております。来年度もぜひ続けていきたい、当園で15年間続いている大切な事業の一つです。

らいおん組は昼寝がなくなり、プラネタリウム見学や赤堤小学校への体験入学を行いました。15人の子どもたちは、4月から区内6校、区外1校の小学校へそれぞれ分かれて入学します。残り少なくなった園での日々を思いを馳せながら、小学校への大きな夢と希望を胸に、最後まで楽しく過ごしてまいります。

他のクラスの子どもたちも、進級先のクラスで過ごす時間を設けるなど、新学期からの環境に無理なく適応できるよう準備を進めております。

今年度も温かいご理解とご協力をいただきましたことに、職員一同、心から感謝申し上げます。

来年度も子どもたちを真ん中に、保護者の皆さまと共に保育を行ってまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

3月の行事予定

- 2日(月) 英語で遊ぼう
- 3日(火) お楽しみ会(3・4・5歳児)
- 4日(水) 体操
- 9日(月) 英語で遊ぼう
- 10日(火) 卒園式予行練習(5歳児)
- 11日(水) 体操
- 14日(土) 卒園式(5歳児)
- 17日(火) 身体測定(1~5歳児)
- 18日(水) 0歳児健診・身体測定 体操
- 19日(木) 消火・避難訓練

1年間を振り返って

ひよこぐみ

入園当初から大きく成長した1年。今ではお友だちと触れ合ったり遊びの中で楽しさを共感し合うまでになりました。自分の気持ちを言葉で伝えようとする姿も見られています。また好きな遊びを見つけてじっくりと集中して遊ぶ姿も多くなり成長を感じています。

りすぐみ

お友だちと一緒に遊んで楽しいことや思い通りにいかない場面を経験して、自分の気持ちを伝えることがとても上手になりました。身の回りのことを自分でできることが増えている姿にも、成長を感じています。進級まであと少しですが、おはなしすることが大好きなりすぐみさんと楽しく過ごしたいと思えます。

うさぎぐみ

「ジブンデ！」の気持ちが芽生え、身の回りのことに意欲的に取り組む姿や、言葉で思いを伝えようとする姿が沢山見られました。時には思いがぶつかるともありましたが、その一つ一つが大切な経験となり、心の育ちへとつながっていきました。

ぱんだぐみ

4月からの経験を重ね、お兄さん、お姉さんの背中をみながら様々なことを経験している最中です。お友だちと手をつないで歩くことができるようになったりきりん組に進級するにあたり、ワクワクした気持ちで過ごしています。

きりんぐみ

運動遊びや制作、ゲーム遊びなど様々な活動を楽しみました。思い通りにいかず悔しい気持ちになることもありましたが、その経験を重ねる中で、気持ちを切り替えたり相手の思いに気づいたりする姿が増えてきました。一人ひとりが自分らしく、成長した実り多い一年になったと感じています。

らいおんぐみ

あそびや生活、行事を通して、できなかったことを根気よく努力してできるようになったり、お友だちと協力して取り組んでできるようになった達成感が、子どもたちの自信に繋がりました。素敵な一年生になれると思えますよ！